

平成29年海津市議会第4回定例会

◎議事日程(第3号)

平成29年12月20日(水曜日)午前9時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算(第6号)
- 日程第3 議案第99号 平成29年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算(第3号)
- 日程第4 議案第100号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 日程第5 議案第101号 平成29年度海津市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 日程第6 議案第102号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算(第3号)
- 日程第7 議案第103号 海津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第8 議案第104号 海津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第105号 岐阜県市町村職員退職手当組合理約の変更について
- 日程第10 議案第106号 海津市個人情報保護条例及び海津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第107号 農村地域工業等導入促進法に係る海津市固定資産税の特例に関する条例を廃止する条例について
- 日程第12 議案第108号 海津市空き家等の適正管理に関する条例について
- 日程第13 議案第109号 海津市定住促進住宅条例について
- 日程第14 議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第111号 海津市立子育て支援センター条例の一部を改正する条例について
- 日程第16 議案第112号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について
- 日程第17 議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について
- 日程第18 認定第5号 平成28年度海津市一般会計決算の認定について
- 日程第19 認定第6号 平成28年度海津市クレール平田運営特別会計決算の認定について
- 日程第20 認定第7号 平成28年度海津市月見の里南濃運営特別会計決算の認定について
- 日程第21 認定第8号 平成28年度海津市介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計決算の認定について

- 日程第22 認定第9号 平成28年度海津市国民健康保険特別会計決算の認定について
日程第23 認定第10号 平成28年度海津市介護保険特別会計決算の認定について
日程第24 認定第11号 平成28年度海津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について
日程第25 認定第12号 平成28年度海津市下水道事業特別会計決算の認定について
日程第26 認定第13号 平成28年度海津市駒野奥条入会財産区会計決算の認定について
日程第27 認定第14号 平成28年度海津市羽沢財産区会計決算の認定について
追加日程第1 議案第114号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）
-

◎出席議員（15名）

1番	里 雄 淳 意 君	2番	二ノ宮 一 貴 君
3番	松 岡 唯 史 君	4番	松 田 芳 明 君
5番	浅 井 まゆみ 君	6番	伊 藤 誠 君
7番	橋 本 武 夫 君	8番	赤 尾 俊 春 君
9番	伊 藤 久 恵 君	10番	六 鹿 正 規 君
11番	藤 田 敏 彦 君	12番	川 瀬 厚 美 君
13番	服 部 寿 君	14番	水 谷 武 博 君
15番	飯 田 洋 君		

◎欠席議員（なし）

◎地方自治法第121条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

市 長	松 永 清 彦 君	副 市 長	福 田 政 春 君
教 育 長	中 野 昇 君	総務部長併 選挙管理委員会 事務局書記長	青 木 彰 君
市民環境部長	中 島 哲 之 君	健康福祉部長	近 藤 敏 弘 君

健康福祉部次長 (施設担当)兼 サンリバーはつらつ 事務局長	近 藤 正 人 君	産業経済部長	林 真 治 君
建設水道部長	菱 田 一 義 君	危機管理局 危機管理監 監察室長	三 木 孝 典 君
教育委員会 事務局次長	伊 藤 精 治 君	会計管理者	伊 藤 裕 紀 君
監査委員事務局次長 公平委員会 事務局書記長	伊 藤 裕 康 君	農業委員会 事務局次長	菱 田 昭 君
消 防 長	吉 田 一 幸 君	総務部総務課長併 選挙管理委員会 事務局書記次長	寺 村 典 久 君
総 務 部 企画財政課長	近 藤 三喜夫 君		

◎本会議に職務のため出席した者

議会事務局次長	伊 藤 尚 幸	議会事務局 議会総務課長兼 議事調査係長	近 藤 康 成
議会事務局 議事課長 総務係	渡 辺 美 香		

◎開議宣告

○議長（飯田 洋君） 定刻でございます。

ただいまの出席議員は15名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

（午前9時00分）

◎会議録署名議員の指名

○議長（飯田 洋君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において7番 橋本武夫君、8番 赤尾俊春君を指名いたします。

◎議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）から議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結についてまで

○議長（飯田 洋君） 日程第2、議案第98号から日程第17、議案第113号までの16議案を一括議題とします。

さきに各常任委員会に審査が付託してありますので、ただいまから各委員長から審査結果の報告を求めます。

初めに、総務産業建設委員長 橋本武夫君。

〔総務産業建設委員長 橋本武夫君 登壇〕

○総務産業建設委員長（橋本武夫君） では、総務産業建設委員会の審査の経過を申し上げます。

議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例については、審査後に委員1名が退席され、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定。また、議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結については、反対討論があり、審査、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

なお、その他12案件は、全て全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

また、主な質疑として、議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）のうち、本委員会の所管に属する事項の関係で、農業費の野菜産地強化特別対策条件整備事業費補助金の1億6,867万5,000円の減額について質疑があり、農業法人が当初計画していた選果場及び選果ライン、レインスター及び移植機の導入で3億3,735万1,000円の事業費を見込ん

でいたが、計画変更等により、事業費の80%を占める選果場の建設を取りやめ、選果ライン、レインスター及び移植機の機器導入のみとなったことで、事務手続が市経由でなく、直接県から農業法人に対し補助金が交付される流れに変更になることから、当初予算に計上していた事業費の2分の1の補助額1億6,867万5,000円を減額する旨の答弁がありました。

次に、林業費の月見の森植栽整備委託料について、植栽を業者に任せるのではなく、月見の森を訪れる方やボランティアの皆さん方と一緒に植樹するようなイベントの計画はあるのかとの質疑があり、月見の森は、平成29年12月2日に日本百名月に認定され、本市の観光資源として今後整備していく中で、アジサイをふやすために、挿し木をボランティアの方にお世話になったが、9月、10月の長雨により生育が悪く育たなかったことから、やむを得ず今回の補正で整備及び維持管理することにした。今回は、ゲートからアジサイの小径まで植樹を実施し、3月には、みどりの少年団による植樹を計画している。今後も、アジサイの植樹は継続していくので、ボランティアの方が参加できるイベント等も検討していく旨の答弁がありました。

議案第103号 海津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての関係で、今回の改正は、人事院勧告に基づいた改正であるが、遡及措置を行わないとの説明があった。対価としてお金をもらうことは、働く上で大切であり、特に若い職員やこれから本市に勤めたいと思っている方には、一番気になる部分ではないか。来年度以降も、遡及措置を行わないのかとの質疑があり、来年度以降についても十二分に検討し、財政状況も加味し判断していきたい旨の答弁がありました。

議案第108号 海津市空き家等の適正管理に関する条例についての関係で、条例どおり事が運ぶのか、どこまで行政が立ち入れるのかが課題ではないか。また、市民は、空き家の適正管理に関する条例が制定されることで、行政に対し大きな期待を寄せる。市民の期待を裏切ることがないように努力し、行動に移してもらいたいとの質疑や要望があり、個々の事案によって状況はさまざまであると予想されるが、海津市空き家等対策協議会でも議論を重ねることはもちろん、管理は所有者の責任であることも自覚してもらい、粘り強く指導していきたい旨の答弁がありました。

議案第109号 海津市定住促進住宅条例についての関係で、家賃はどのように設定されたのか。特に5階を利用してもらうことを考えると、もう少し安価でもよいのではと考える。今後の利用状況に応じて、見直しも必要ではとの質疑や要望があり、家賃設定には、現在の家賃より安価とし、耐用年数を60年とした場合の維持管理費、また市内の民間賃貸事業者の家賃状況を考慮した旨の答弁がありました。

また、人口をふやすための政策として、市外からの入居者に限定することも考えられるが、執行部の考えはとの質疑があり、入居対象者は、市内外を問わず、住宅困窮者としている。

また、市外の方へは、さまざまな媒体を使ってPRを行っていく旨の答弁がありました。

議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結についての関係で、当初の協定額2億6,959万円に対し、変更後の協定額が1億5,319万円減額した1億1,640万円と、余りにも減額の金額が大き過ぎ、当初の積算がずさん過ぎないか。どうしてこのような結果に至ったのかとの質疑があり、この協定を交わすために、平成27年度に日本下水道事業団が今までに実施した実績等をもとに概算工事費の積算を依頼した。この積算金額が平成28年6月に協定を交わした金額2億6,959万円である。その後、業者に発注する際、複数の業者より見積もりを徴収し、一般競争入札により工事を発注、その後、現場の状況により、施工方法の変更等もあり、最終的に1億1,640万円の事業費となった旨の答弁がありました。以上でございます。

[挙手する者あり]

○議長（飯田 洋君） 赤尾俊春君。

○8番（赤尾俊春君） 今、審査の経過報告がありましたが、審査報告書をまず読み上げてもらったほうがいいんじゃないかと僕は思いますが、どうでしょうか。

○議長（飯田 洋君） 7番 橋本武夫君。

○総務産業建設委員長（橋本武夫君） では、御指摘をいただきましたので、委員会の審査報告書の部分だけ読み上げさせていただきます。本来は、これを最初に読むべきだと思いましたが、おわびして訂正をいたします。

では、審査報告書を読み上げます。

平成29年12月19日、海津市議会議長 飯田洋様、総務産業建設委員会委員長 橋本武夫。
委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第109条の規定により報告します。

議案番号、件名、結果の順に読み上げます。

議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）のうち本委員会の所管の属する事項、可決すべきもの。議案第99号 平成29年度海津市月見の森南濃運営特別会計補正予算（第3号）、可決すべきもの。議案第101号 平成29年度海津市下水道事業会計補正予算（第3号）、可決すべきもの。議案第102号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算（第3号）、可決すべきもの。議案第103号 海津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、可決すべきもの。議案第104号 海津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について、可決すべきもの。議案第105号 岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更について、可決すべきもの。議案第106号 海津市個人情報保護条例及び海津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番

号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について、可決すべきもの。議案第107号 農村地域工業等導入促進法に係る海津市固定資産税の特例に関する条例を廃止する条例について、可決すべきもの。議案第108号 海津市空き家等の適正管理に関する条例について、可決すべきもの。議案第109号 海津市定住促進住宅条例について、可決すべきもの。議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例について、可決すべきもの。議案第112号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について、可決すべきもの。議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について、可決すべきもの。

以上でございます。まことに申しわけございませんでした。

○議長（飯田 洋君） 続きまして、文教福祉委員長 川瀬厚美君。

〔文教福祉委員長 川瀬厚美君 登壇〕

○文教福祉委員長（川瀬厚美君） おはようございます。

委員会報告をさせていただきます。

議長 飯田洋様、文教福祉委員会委員長 川瀬厚美。

委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第109条の規定により報告いたします。

記、議案番号、件名、結果の順でございます。

議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）のうち本委員会の所管に属する事項、可決すべきもの。議案第100号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算（第2号）、可決すべきもの。議案第111号 海津市立子育て支援センター条例の一部を改正する条例について、可決すべきもの。

それでは、審査の経過を申し上げます。

ただいま御報告いたしました3案件は、全て全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

また、主な質疑として、議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）のうち本委員会の所管に属する事項の関係で、債務負担行為補正の6件の追加について、前回予算との増減について質疑があり、養老鉄道応援パスポート負担金については同額、通園バス運行業務委託料については、バスの運行を4台から3台とすることから減額となり、児童・生徒送迎バス運行、外国語指導助手委託料については、人件費の高騰などにより増額となっている旨の答弁がありました。

次に、保育費の保育所型認定こども園施設型給付費負担金について、園ごとの補助金の額について質疑があり、対象となる私立7園ごとに補助額が読み上げられ、合計で5,500万円

となる旨の答弁がありました。また、日日雇用職員の賃金が減となっているが、保育に影響はないのかとの質疑があり、退職した日日雇用職員1名は、短時間勤務の保育教諭で、勤務体制の調整が必要になったが、保育環境への影響はなかった旨の答弁がありました。

次に、教育費の収蔵物品撤去処分業務委託料について、大江収蔵庫に保存してある物品は全て処分するということか、また貴重な資料があると聞いているので、ぜひ特別展等を開催してもらいたいとの質疑や要望があり、収蔵してあるのは、民俗資料や旧町で作成した町史4,000冊等で、基本的には歴史民俗資料館の倉庫に移設を行う予定である旨の答弁がありました。

議案第111号 海津市子育て支援センター条例の一部を改正する条例についての関係で、支援センターの施設の概要等に関して質疑があり、現在の辛亥子育て支援センターは、既存の建物を活用する目的で設置された床面積322平方メートル、1日の利用者20組の施設で、移転先の高須小学校南舎の施設は228平方メートルと約100平方メートル狭くなるが、利用者の現状を十分に考慮して設計しているので、御不便をおかけすることはないと考えている。また、構内に20台分の専用駐車場を整備するが、満車の場合は、高須認定こども園駐車場が利用できる旨の答弁がございました。以上でございます。

○議長（飯田 洋君） 各委員長の報告が終わりました。

それでは、各委員長の報告に対する質疑を行います。

初めに、総務産業建設委員会付託案件の質疑を許可します。

質疑はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

続きまして、文教福祉委員会へ付託案件の質疑を許可します。

質疑はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより討論、採決を行います。

それでは、議案第98号から議案第109号までの討論を行います。

討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 討論なしと認め、討論を終結します。

お諮りします。議案第98号から議案第109号までの12議案につきまして、一括採決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第98号から議案第109号までの12議案につきましては、一括採決いたします。

お諮りします。議案第98号から議案第109号までの12議案について、委員長の報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第98号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第6号）、議案第99号 平成29年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算（第3号）、議案第100号 平成29年度海津市介護保険特別会計補正予算（第2号）、議案第101号 平成29年度海津市下水道事業特別会計補正予算（第3号）、議案第102号 平成29年度海津市水道事業会計補正予算（第3号）、議案第103号 海津市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、議案第104号 海津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について、議案第105号 岐阜県市町村職員退職手当組合理約の変更について、議案第106号 海津市個人情報保護条例及び海津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について、議案第107号 農村地域工業等導入促進法に係る海津市固定資産税の特例に関する条例を廃止する条例について、議案第108号 海津市空き家等の適正管理に関する条例について、議案第109号 海津市定住促進住宅条例について、以上12議案は、委員長の報告のとおり可決することに決定しました。

○議長（飯田 洋君） 続きまして、議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例についての討論を行います。

討論の通告がありますので、発言を許可します。

4番 松田芳明君。

〔4番 松田芳明君 登壇〕

○4番（松田芳明君） 議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例について反対。

次の4点の理由により、水道料金の値上げに反対します。

1、我々人間にとって、水がなくては生きていけないという国民の生存権という観点から、水道料金は安価であるべきである。

2、市内の99%以上の家庭で利用され、料金が徴収される水道料金は、一種の税であるという観点から、税の値上げに反対である。

3、今回の値上げによって、隣接する東部・北部の市町の水道料金と比較して、基本料金、超過料金とも2倍以上になることから、市民感情として値上げに反対である。

4、人口減少、とりわけ子どもの数の減少の著しい海津市において、今回の値上げによっ

て、海津市に住んでみようと考える若い世代がさらに減ると危惧される。

以上の4点の理由により反対します。

○議長（飯田 洋君） 賛成者、討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 続いて、3番 松岡唯史君。

〔3番 松岡唯史君 登壇〕

○3番（松岡唯史君） 議案名、海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例について反対。

私が水道料金の値上げに反対する理由は2つあります。1つは、市民の生活に与える影響が大きいということです。確かに水道事業は独立採算性であり、また財政シミュレーションなどから水道事業の経営状況が厳しいのは理解できます。しかし、市民としてみれば、水道料金というのは、海津市で生活をしていくために支払わなければならないお金であり、税金、年金、社会保険料などと同じ財布から出さざるを得ないものです。したがって、なかなか賃金が上がらず、家計が厳しい各家庭の現在の状況におきまして、今回の値上げというのは、まさに生活の直撃するものだと考えます。

また、値上げ率を計算しますと、20立方まででも7.28%、30立方で14.34%、40立方では17.88%となり、大幅な値上げであると私は考えます。ただでさえ高い海津市の水道料金をさらに値上げすることに抵抗を感じる市民の方は少なくないと思いますし、市外から移住しようという方にとっても、生活する上でのコストが高過ぎると思われるのではないのでしょうか。少子・高齢化、人口減少対策からも逆行すると考えます。

もう一つは、今後の人口減少社会の中での水道事業のあり方を描けていないということです。人口減少と使用料の減少に伴う水道料収入の減少が今回の水道料金の値上げの一因であると私は理解しておりますが、そうであれば、人口減少がさらに進むであろう5年後、10年後の水道経営をどうするのかという市民への説明が抜け落ちているのではないのでしょうか。5年後にまた値上げでは困ります。その場しのぎではなく、抜本的な経営改善や市としての中・長期の方針が必要だと考えます。

以上の2点から、今回の値上げは市民の理解を得られるものではないと考え、反対するものです。

○議長（飯田 洋君） 賛成者は、討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） その他、討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 討論なしと認め、討論を終結します。

これより議案第110号を採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は可決すべきものです。

本案を委員長の報告のとおり可決することに賛成の方は起立を願います。

[賛成者起立]

○議長（飯田 洋君） 着席してください。

議員総数14名、起立10名、賛成多数です。よって、議案第110号 海津市水道事業給水条例の一部を改正する条例については、委員長の報告のとおり可決されました。

続きまして、議案第111号から議案第113号まで討論を行います。

討論はありませんか。

[挙手する者なし]

○議長（飯田 洋君） 討論なしと認め、討論を終結します。

お諮りします。議案第111号から議案第113号までの3議案につきまして、一括採決することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第111号から議案第113号までの3議案につきましては、一括採決いたします。

お諮りします。議案第111号から議案第113号までの3議案について、委員長の報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第111号 海津市立子育て支援センター条例の一部を改正する条例について、議案第112号 平成29年度海津市下水道事業特別会計への繰入変更について、議案第113号 海津市公共下水道事業南濃中南部浄化センター電気設備改築更新工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について、以上3議案は、委員長の報告のとおり可決することに決定しました。

◎認定第5号 平成28年度海津市一般会計決算の認定についてから認定第14号 平成28年度海津市羽沢財産区会計決算の認定についてまで

○議長（飯田 洋君） 続きまして、日程第18、認定第5号から日程第27、認定第14号までの10議案を一括議題といたします。

さきに決算特別委員会に審査が付託してありますので、ただいまから決算特別委員長から審査結果の報告を求めます。

決算特別委員長 六鹿正規君。

[決算特別委員長 六鹿正規君 登壇]

○決算特別委員長（六鹿正規君） 海津市議会議長 飯田洋様、決算特別委員会委員長 六鹿正規。

委員会審査報告書。

本委員会に付託された案件は審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第109条の規定により報告いたします。

認定第5号 平成28年度海津市一般会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第6号 平成28年度海津市クレール平田運営特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第7号 平成28年度海津市月見の里南濃運営特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第8号 平成28年度海津市介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第9号 平成28年度海津市国民健康保険特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第10号 平成28年度海津市介護保険特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第11号 平成28年度海津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第12号 平成28年度海津市下水道事業特別会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第13号 平成28年度海津市駒野奥条入会財産区会計決算の認定について、認定すべきもの。認定第14号 平成28年度海津市羽沢財産区会計決算の認定について、認定すべきもの。

審査の経過を申し上げます。

12月14日、15日に提出されました各会計の決算書等の各書類により、慎重に審査をいたしました。

結果につきましては、ただいま御報告したとおりであります。認定10案件全て、全会一致で認定すべきものと決定しましたことをあわせて御報告いたします。

審査の過程では、さまざまな質疑がありましたが、統括質疑の中で、委員より、新たな財源確保が必要かつ急務であるとする考えが、市長の考えはとの質疑があり、税収の確保や新たな財源の創出といった歳入確保策への取り組みは重要であると認識している。現在進めている企業誘致により、雇用の創出及び税収の確保、合併特例債の5年延長を国に強く要望しているとの説明がありました。

また、経常収支比率が前年と比べ1.4ポイント上昇して9.37%と、行政財政運営は非常に厳しいと予想される。簡素で効率的な、かつ質の高い事業を求められる。事業の選択と集中をしていく考えはとの質疑があり、まずは財政を圧迫するおそれのある上水道事業、下水道事業について見直しを行う。上水道事業については、安定した経営維持のため、水道料金の値上げを来年4月から行う。また、下水道事業では、整備の長期化、インフラの老朽化などから、計画区域の見直しを行う。対象地区の皆様から御理解を得るために、説明会を順次開催していく。今後も、数ある政策推進について、その必要性、有益性等を常に意識し、選択

と集中を図っていくとの説明がありました。

また、公共施設の統廃合、更新、長寿命化を計画的に実施し、財政負担の軽減、平準化を図ることが重要と考える。あわせて不要な財産の売却、可能な施設の指定管理導入等が考えられるが、市長の考えはとの質疑があり、公共施設の統廃合については計画的に進めている。しかし、施設が多過ぎると認識している。計画的に進めていく中でも、取捨選択して実施する必要があり、廃止、売却や、民間活力のより一層の活用を検討・実施していく。ただし、子どもの教育環境は重要であると認識しているので、老朽化した学校施設は計画的に修繕を実施していくとの説明がありました。

職員の処遇について、私立の保育士については、処遇改善が行われている。財政が厳しいとは承知しているが、保育士に限らず、今後求められる政策提案ができる優秀な人材確保をするために、能力に応じた処遇を行うべきと考えるが、市長の考えはとの質疑があり、人材育成や人材確保、また能力に応じた処遇改善は重要な課題であると認識しているとの説明がありました。

また、執行部から詳細な説明を受け、市全体で経費削減に取り組んでもらってはいるが、例えば各種団体の会議に出席する際の負担金など、まだまだ削減・縮減ができるのではないか。逆に、事業によっては、職員の増員が必要な部署、時間外でしか行えない業務が多い部署など、削減・縮減した経費を職員の増員、手当に回してもらいたいとの意見、要望がありました。以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（飯田 洋君） 委員長の報告が終わりました。

それでは、委員長の報告に対する質疑を許可します。

質疑はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論、採決を行います。

認定第5号から認定第14号まで、討論を行います。

討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 討論はないものと認めます。

お諮りします。認定第5号から認定第14号までの10議案につきまして、一括採決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、認定第5号から認定第14号までの10議案につきまして、一括採決いたします。

お諮りします。認定第5号から認定第14号までの10議案につきまして、委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、認定第5号 平成28年度海津市一般会計決算の認定について、認定第6号 平成28年度海津市クレール平田運営特別会計決算の認定について、認定第7号 平成28年度海津市月見の里南濃運営特別会計決算の認定について、認定第8号 平成28年度海津市介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計決算の認定について、認定第9号 平成28年度海津市国民健康保険特別会計決算の認定について、認定第10号 平成28年度海津市介護保険特別会計決算の認定について、認定第11号 平成28年度海津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について、認定第12号 平成28年度海津市下水道事業特別会計決算の認定について、認定第13号 平成28年度海津市駒野奥条入会財産区会計決算の認定について、認定第14号 平成28年度海津市羽沢財産区会計決算の認定について、以上10議案は、委員長報告のとおり認定することに決定しました。

ここでしばらく休憩いたします。

（午前9時41分）

○議長（飯田 洋君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

（午前9時41分）

○議長（飯田 洋君） お諮りします。ただいま市長から、議案第114号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）が提出されました。

これを日程に追加し、追加日程第1として議題にしたいと思います。御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第114号を日程に追加し、追加日程第1として議題といたします。

議案の配付をお願いします。

〔追加議事日程の配付〕

◎議案第114号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）

○議長（飯田 洋君） 追加日程第1、議案第114号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

市長より、提案理由の説明を求めます。

市長 松永清彦君。

〔市長 松永清彦君 登壇〕

○市長（松永清彦君） 補正予算案件について、その概要を御説明申し上げます。

議案第114号の平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）につきましては、城南中学校の施設備品等の充実にといただきました指定寄附金500万円を財源に、教育費、中学校費、学校管理費で管理用備品購入費等に325万円、教育振興費で教材備品購入費175万円を追加し、歳入歳出でそれぞれ500万円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ164億3,105万2,000円とするものであります。

以上、御審議いただきまして、適切な御議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（飯田 洋君） 提案理由の説明が終わりましたので、質疑を許可いたします。

質疑はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

お諮りします。本案件は、会議規則37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（飯田 洋君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これから議案第114号を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（飯田 洋君） 異議なしと認めます。よって、議案第114号 平成29年度海津市一般会計補正予算（第7号）は、原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（飯田 洋君） 以上をもちまして、今定例会に提出されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして、平成29年海津市議会第4回定例会を閉会といたします。御苦労さまでございました。

（午前9時45分）

上記会議録を証するため下記署名する。

平成30年2月19日

議 長 飯 田 洋

署 名 議 員 橋 本 武 夫

署 名 議 員 赤 尾 俊 春